障害者ワークフェア 2014 への出展

さる 2014 年 11 月 22 日、23 日に愛知県のポートメッセなごやで開催された「障害者ワークフェア 2014」に、ベネフィット・ワンとして初めて出展いたしました。

この障害者ワークフェアは、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構と愛知 県が主催するイベントで、障害者技能競技大会(アビリンピック)の一環として、事 業主を初めとする国民一般の障害者の雇用及び能力開発に関する理解と認識を深め ることを目的に行われるものです。

障害者の雇用に関わる展示、実演、体験などの複合的なイベントで、職場紹介、就 労支援、能力開発などのエリアに分かれ、全国から147企業・団体が出展しました。

当社では、出展を通して、ハンディのある方やそのご家族を支える福利厚生サービスを紹介し、福利厚生が「ハンディのある方の働く」を支える新たな可能性をアピールしました。

具体的には、当社福利厚生サービス「ベネフィット・ステーション」に 10 月 31 日付けで新たにアップされた「<u>ハンディのある方のサポート特集</u>」の中から、訪問美容や家事代行サービス、マネープラン相談、バリアフリー宿泊施設、バリアフリーウェディングなど、職場で働くハンディのある方やそのご家族をサポートするメニューを紹介しました。

ブースでは、パソコンによる利用体験を実施し、メニューの検索や割引クーポンの発券など、入会すると具体的にどのような特典が受けられるか体験できるようにしました。ブースには、企業、障害者支援団体、学校関係者、養護学校生徒、障害者のご家族など多数の方が訪れ、大村愛知県知事も視察されました。

来場者からは、

- こんな便利なサービスがあることを知らなかった。
- 障害者雇用と福利厚生の関係はこれまで考えたことがなかったが、このような活用方法があることをあらためて教えてもらった。
- ベネフィット・ワンの提供するサービスが、障害のある方に対する就労支援の一 翼を担うサービスとして発展していくことを、期待しています など、サービスを評価する声を多数いただきました。

当社では、この出展を契機に、「ハンディのある方のサポート特集」のさらなる充

実を図り、すべての人の「働く」を支えてまいります。



(大村愛知県知事視察の様子)